

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年2月16日

住 所 埼玉県さいたま市南区沼影1-20-1 武蔵浦和大栄ビル203

県内企業等の名称 東京ガス株式会社

代表者役職 氏名 埼玉支社長 細田 千恵

東京ガス株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

東京ガスグループでは、事業活動を通じて社会課題の解決に取り組むことで、社会の持続的発展に貢献することをサステナビリティ推進の考え方としています。これはSDGsの考え方と一致するものであり、当社グループの事業活動はSDGsの達成に幅広く貢献できるものと考えています。今後、社会課題を起点とした事業機会創出にも取り組むことで、より一層SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	「CO2ネット・ゼロ」をリード ・エネルギー安定供給を確保しながら、天然ガス高度利用によりCO2削減。 ・ガス・電力の脱炭素化を進め、自社の排出削減ノウハウをソリューション化し、お客さまに貢献。 <(現状値)2022年の数値> CO2削減貢献:▲635万トン/年	<2030年に向けた指標> CO2削減貢献 ▲1,700万トン/年 <取組開始3年後に向けた指標> CO2削減貢献 ▲1200万トン/年
社会	「価値創造」のエコシステム構築 ・小売分野の再構築 ・新たなアプローチで電力拡販 ・ラストワンマイルやデジタルを活用したビジネスモデル確立 <(現状値)2022年の数値> お客さまアカウント数:1,300万件(累計)	<2030年に向けた指標> お客さまアカウント数 2,000万件(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 2030年目標に向けて着実に取り組んでいく
経済	LNGバリューチェーンの变革 ・LNGトレーディングの拡大 ・オペレーション体制の強化 ・LNGビジネス拡大に資する調達 <(現状値)2022年の数値> 天然ガス取扱量:1,900万トン/年	<2030年に向けた指標> 天然ガス取扱量 2,000万トン/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2030年目標に向けて着実に取り組んでいく

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。